

学会員各位

日本教育社会学会 第60回大会のご案内

日本教育社会学会 第60回大会 大会実行委員会
〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学
Tel&Fax: 025-521-3366 (藤田)
E-mail: jses2008@juen.ac.jp
大会ウェブサイト: <http://www.juen.ac.jp/gakkai/jses2008/>

新緑の候、学会員の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、日本教育社会学会第60回大会を、上越教育大学（新潟県上越市）において下記の要領にて開催することになりました。多くの方々のご参加をお待ちしております。

1. 大会の期日と会場

期日：2008年9月19日（金）、20日（土）、21日（日）

会場：上越教育大学

2. 大会日程（それぞれの時間は多少変更になることがあります）

		14:45	15:20	15:30		18:00	18:10		19:40			
第1日 9/19(金)	13:30	受付 各種会合	開 会 式	研究発表 I	移 動			若手研究者交流会				
	9:00	9:30	12:00	13:00	13:45	14:00	14:10	16:10	16:20	18:10	18:30	20:30
第2日 9/20(土)	受付	研究発表 II	昼食 各種会合	総 会	学授 会与 賞式	移 動	研究発表 III	休 憩	研究発表 IV	移 動	懇 親 会	
	9:00	9:30		12:30	12:40							
第3日 9/21(日)	受付	課題研究 I ~ III 公開シンポジウム	閉 会 式									

※開催される各種会合は次の通りです。

9/19 編集委員会、研究委員会、事務局打合せ、理事会

9/20 評議員懇談会、課題研究打合せ、総会打合せ、シンポジウム打合せ

※ラウンドテーブルは、大会初日（9/19）の12:30～14:30に行われます。

3. 大会参加費

一般会員：4,000円 大学院生・学生会員：3,000円 臨時会員：4,000円

- ・学会大会参加費負担軽減措置により、例年の大会参加費から1,000円減額しています。
- ・大学院生・学生会員（臨時会員は含みません）については、大会受け付けで身分証明書を提示すれば、3,000円になります。なお、身分証明書の提示がない場合や新入会員で7月末日までに入会手続きが完了していない場合には、この措置が受けられなくなりますので、ご注意ください。

4. 大会参加および研究発表の申し込みについて

- (1) 大会に参加される方は大変お手数ですが、大会ウェブサイトの参加申し込みフォーム、または電子メールで「参加の有無」と「懇親会の出欠」について、7月末までにご連絡ください。大会や懇親会の準備をより充実させるためにも、皆様のご協力をお願いします。
- (2) 研究発表を希望する会員は、個人発表ならびに共同発表ともに、6月20日(金)必着で、大会案内ウェブサイトの発表申し込みフォーム、あるいは、電子メールでお知らせください。

※注意

1. 正会員の一般発表は1回に限ります。ただし共同研究者における連名はこの限りではありません。
 2. 共同発表の場合は、発表代表者のみが申し込みを行ってください。
 3. 期日までに到着しない場合は、受け付けられません。
 4. 記入した発表申し込みの内容は各自保管しておいてください。問い合わせには応じられません。
 5. 電子メールでの申し込みは、ウェブサイトからダウンロードしたファイルに必要事項を記載したものを添付ファイルで送るか、同封の申し込み書の内容に即して、必要な項目を記載したメールを大会実行委員会宛に送ってください。
 6. 発表申し込みの受理確認は電子メールにてお送りいたします。なお、6月27日(金)までに受理確認が届かない場合は、大会事務局までお問い合わせください。
- (3) 本年4月30日までに平成19年度の会費未納の会員は発表の申し込みができません(平成19年度の会費は昨年5月より納入の請求が行われています)。本年5月1日以降の新規入会希望者については6月20日(金)までに会費の振り込みを完了した場合、発表の申し込みを受け付けます。この規則は例外なく適用されますのでご注意ください。共同で研究発表する場合も同様です。既会員、新入会員を含め、それぞれ所定の期日までの会費納入が確認できない場合、その方の発表申し込みは自動的に取り消されることとなりますのでご注意ください。
 - (4) 発表申し込み者(共同の場合は代表者)は、同封の『発表要旨集録』執筆要綱に基づき、原稿を8月12日(火)必着で、郵便にて大会実行委員会宛にお送りください。締め切りを厳守していただくようお願いします。なお、FAXや電子メールでは受け付けいたしません。期日までに発表要旨が提出されない場合、『発表要旨集録』には掲載できなくなりますのでご注意ください。また、『発表要旨集録』の資料的価値を高め、内容の充実をはかるため、発表要旨は予告程度ではなく、可能な限り完成度の高い内容にするようご協力ください。なお、『発表要旨収録』は国立情報学研究所電子図書館サービスに収録され、公開されますので、ご留意ください。
 - (5) 個人発表、発表20分、質疑応答5分、計25分です。共同発表の場合、人数に応じて時間は倍加しますが、発表60分、質疑応答15分、計75分を上限とします。4人以上での報告であってもそれは変わりません。
 - (6) 研究発表の部会、順序等は、研究委員会において調整し、理事会の議を経て決定します。なお、発表申し込みの際の発表題目がそのまま大会プログラムの題目になりますので、『発表要旨集録』原稿の題目も同じものにしてください。万一変更があっても『発表要旨集録』の目次等に反映させることはできませんのでご注意ください。

5. 懇親会

日時：9月20日（土）18：30～20：30

場所：上越教育大学 学生会館第一食堂（予定）

会費：一般会員：3,500円（予定） 大学院生・学生会員：3,000円（予定）

6. 公開シンポジウム 「学力問題の現在」

日時：9月21日（日） 9：30～12：30

7. 若手研究者交流会

今年度より、若手の教育社会学研究者の自由な意見交換の場として研究者交流会を設けました。大会初日の18:10～19:40に開催いたしますので、ふるってご参加ください。

8. 宿泊について

大会実行委員会で部屋を確保しています。同封の「宿泊・お弁当のご案内」をご覧の上、「宿泊・お弁当申込書」及び「宿泊者名簿」にて日本旅行上越支店にお申し込みください。

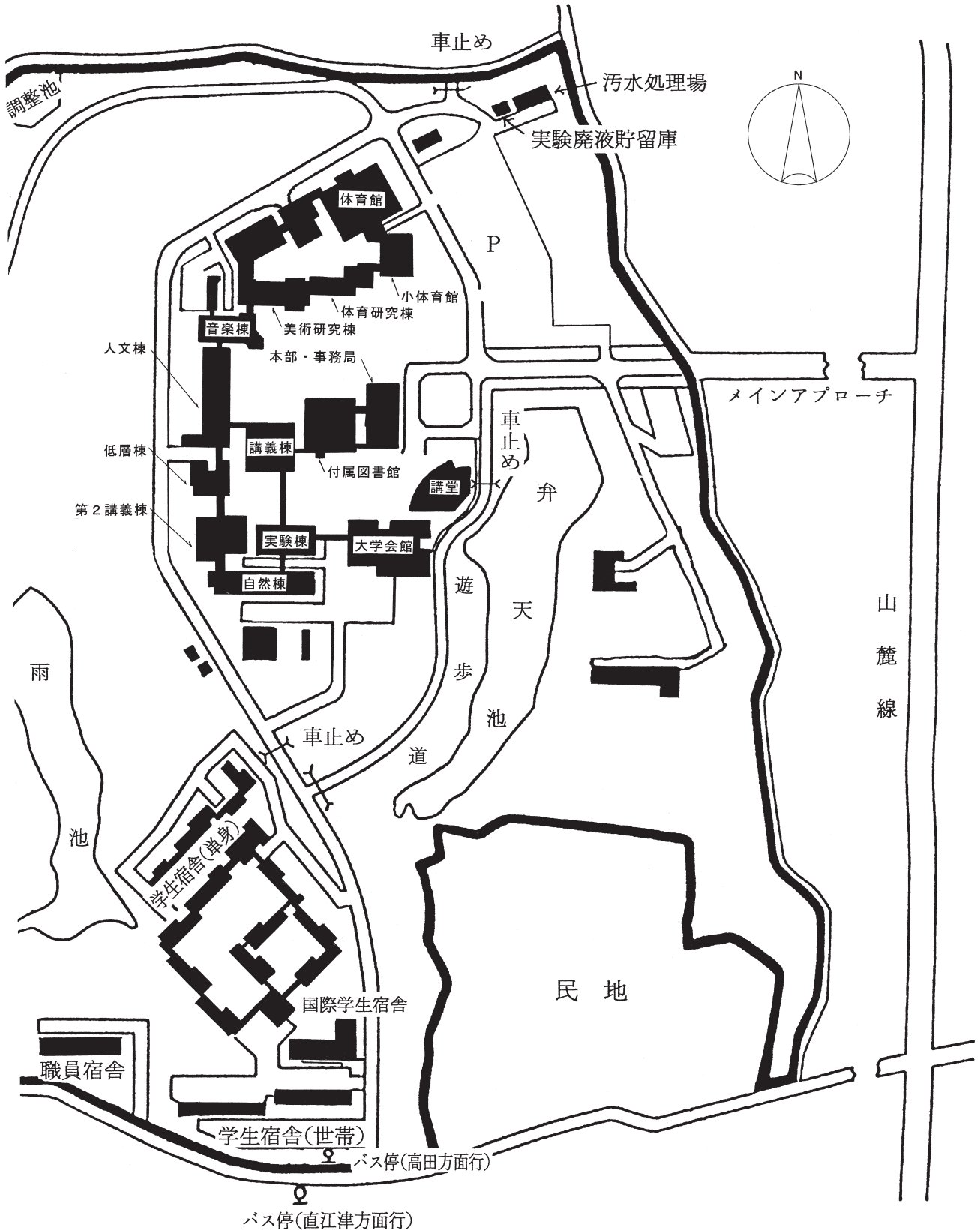
【発表部会の編成について】

今大会では、下記のような部会を設ける予定です。発表申し込みの際に、発表を希望する部会名を2つ記入し、右側の例示を参考にして発表内容のキーワードもお書きください。該当するキーワードがない場合には、希望する部会名の後に具体的にお書きください。

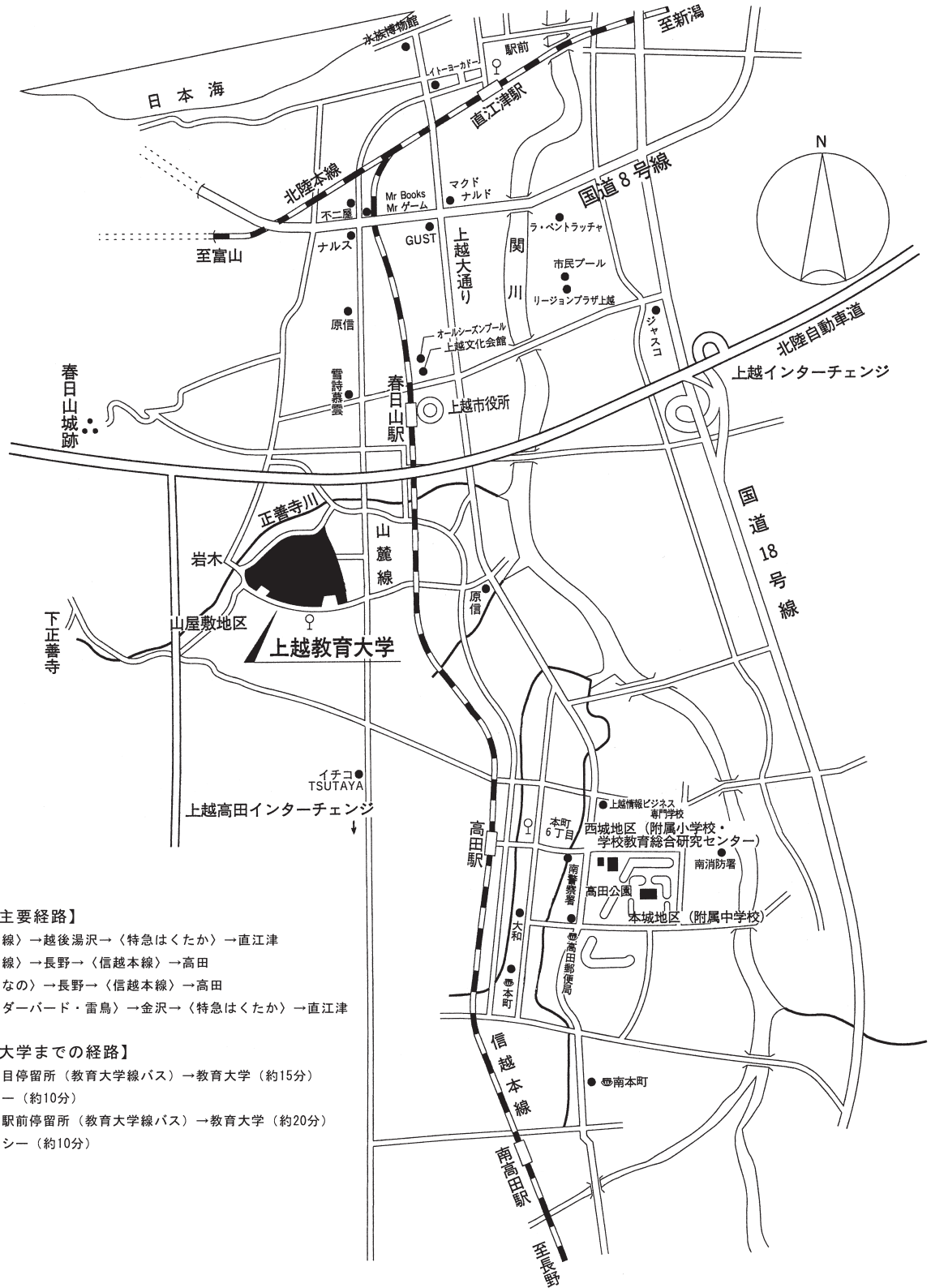
[部会番号・部会名]	[キーワード]
1. 理論	学説/学史、理論、思想
2. 研究法	研究法、分析法、方法論
3. 子ども	子ども論、子ども集団、子ども文化、発達/社会化、幼児教育
4. 青少年	青年論/若者論、青年集団、青年文化
5. 教育病理	逸脱/非行、青少年問題、問題行動、犯罪、いじめ、不登校
6. 学校	学校論、学校組織、カリキュラム、授業/評価/学力、学級/学校集団、児童/生徒
7. 教師	教師論、教師集団、教員文化、教員養成/研修
8. 進路と教育	進路指導/キャリア教育、職業教育、進路選択、入試/受験、塾/予備校
9. 社会構造と教育	階層・階級、社会移動、教育機会、学歴、文化資本、職業、社会変動、人口
10. 高等教育	大学教育、大学生、組織/財政、研究、大学改革、大学開放
11. 教育の政策と制度	教育制度、教育政策、教育行財政、教育経営、学校改革、教育改革
12. 情報と教育	情報、マルチメディア、IT、e-ラーニング、インターネット、視聴覚教育
13. 生涯教育	社会教育、生涯教育/生涯学習、成人教育、公民館/博物館、リカレント教育
14. 家族と教育	家族、家庭、親子関係、しつけ、社会化、家族病理
15. 地域社会と教育	地域環境、地域住民組織/PTA、余暇、ボランティア活動、福祉、学社連携
16. 文化と教育	マスメディア、マスコミ、サブカルチャー、消費文化
17. 異文化と教育	多文化教育、海外子女、帰国子女、留学生、在日外国人、エスニシティ、ニューカマー
18. 経済と社会	教育経済論、産業/労働、職業制度、企業内教育
19. ジェンダーと教育	ジェンダー、性役割、フェミニズム、セクシュアリティ、女性学、男性学
20. 教育と差別・人権	差別、人権問題、解放教育、同和問題、性差別、民族差別
21. 外国の教育	アジア・欧米他各国研究、ユネスコ、OECD、国際比較研究
22. 教育の歴史	教育史、学校史、民衆文化史、歴史研究

大会会場

上越教育大学



大会会場への交通案内



アクセス

【上越市までの主要経路】

- ・東京→〈上越新幹線〉→越後湯沢→〈特急はくたか〉→直江津
- ・東京→〈長野新幹線〉→長野→〈信越本線〉→高田
- ・名古屋→〈特急しなの〉→長野→〈信越本線〉→高田
- ・大阪→〈特急サンダーバード・雷鳥〉→金沢→〈特急はくたか〉→直江津

【最寄り駅から大学までの経路】

- ・高田駅→本町6丁目停留所（教育大学線バス）→教育大学（約15分）
- ・高田駅からタクシー（約10分）
- ・直江津駅→直江津駅前停留所（教育大学線バス）→教育大学（約20分）
- ・直江津駅からタクシー（約10分）

『発表要旨集録』原稿提出のお願い

このたび、日本教育社会学会第60回大会の研究発表にお申し込みいただいた方は、下記要領にて、『発表要旨集録』の原稿を、8月12日（火）までに郵送にてご提出くださいますようお願い申し上げます。なお、共同発表の場合は、発表代表者が原稿全体を調整のうえ一括してご提出ください。（『発表要旨集録』原稿提出のお願いは改めていたしませんのでご注意ください。）

1. 次頁の「発表要旨の書式設定について」を参照の上、A4用紙（縦置き・横書き）にワープロで原稿を作成してください。原稿は、そのまま写真に撮って製版します。必ずA4サイズの内紙で、所定の余白の幅をとってください。実行委員会では、お送りいただいた原稿の下部に頁番号を記入する他は原稿をいっさい加工いたしません。

2. 原稿の枚数は、以下の通りです。

個人研究発表：		A4用紙（縦置き・横書き）	2枚以内
共同研究発表：発表者	1名の場合	A4用紙（縦置き・横書き）	2枚以内
	2名の場合	〃	4枚以内
	3名以上の場合	〃	6枚以内

3. 『発表要旨集録』の資料的価値を高めるために、ご提出いただく原稿は予告程度ではなく、可能な限り完成度の高い内容とするようお願い致します。

4. 原稿提出の締め切りは8月12日（火）必着です。期限までに提出されない場合は、『発表要旨集録』の該当部分を白紙のページとし、学会「運営内規」により発表を認めないことがありますのでご注意ください。発表申し込みの場合と同様、この期日の締め切りも厳格に適用させていただきますので、ご了承ください。なお、FAXや電子メールでは受け付けいたしません。

5. 原稿受理のお知らせは電子メールまたはハガキにて行います。受理確認が届かない場合は大会実行委員会までお問い合わせください。

6. 原稿送付先：

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学
日本教育社会学会 第60回大会実行委員会

発表要旨の書式設定について
 (締め切り 8月12日(火) 必着)

日本教育社会学会
 第60回大会実行委員会

この枠がA4版として

余白 20mm 必ず余白を取って下さい								
余白 25mm	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">発表題目 約40mm (6行程度)</td> <td style="width: 50%; padding: 5px;">メインタイトルは16ポイント サブタイトルは14ポイント</td> </tr> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"></td> <td style="width: 50%; padding: 5px;">発表者名(所属)</td> </tr> </table>	発表題目 約40mm (6行程度)	メインタイトルは16ポイント サブタイトルは14ポイント		発表者名(所属)	余白 25mm		
発表題目 約40mm (6行程度)	メインタイトルは16ポイント サブタイトルは14ポイント							
	発表者名(所属)							
必ず余白を取って下さい	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">19-22字 40-50行 (1枚目は発表題目のスペースのため32-44行)</td> <td style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: middle;">11mm</td> <td style="width: 45%; padding: 5px;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px; text-align: center;">本文は必ず2段組で</td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 45%; padding: 5px; text-align: center;">本文は必ず2段組で</td> </tr> </table>	19-22字 40-50行 (1枚目は発表題目のスペースのため32-44行)	11mm		本文は必ず2段組で		本文は必ず2段組で	必ず余白を取って下さい
19-22字 40-50行 (1枚目は発表題目のスペースのため32-44行)	11mm							
本文は必ず2段組で		本文は必ず2段組で						
余白 20mm 必ず余白を取って下さい								

原稿の長さの目安					
1枚目	min	19 ×	32 ×	2	1216~
	max	22 ×	44 ×	2	1936~
2枚目	min	19 ×	40 ×	2	1520~
	max	22 ×	50 ×	2	2206~

ページは右隅に鉛筆書きで 1